

管外調査の実施案について

【調査先①】 沖縄県議会（沖縄県 那覇市）

○ 日 程

令和元年 11 月 19 日（火）午後

○ 趣 旨

平成 30 年 8 月にクラウドサーバーを活用したペーパーレス会議システムを導入した沖縄県議会の ICT 化の取組を視察し、その効果と課題を調査する。

○ 調査事項

- ・ システム導入までの経緯
- ・ システムの運用、施設の通信環境
- ・ システムを用いた委員会等の運営（議会・理事者）
- ・ 予算・経費（初期・運用）
- ・ 効果と課題、今後の展望 など

【調査先②】 株式会社アイセック・ジャパン（沖縄県 うるま市）

○ 日 程

令和元年 11 月 20 日（水）午前

○ 趣 旨

平成 29 年度答申（別紙 1）を踏まえ、調査先企業が開発・運用している、本会議の質問の文字情報を傍聴席のモニターやインターネット配信の動画上に表示させるシステムについて、府議会の ICT 化を進める観点から、モニター等の新たな活用方法を検討するため、調査する。

【導入議会：福井県、東京都大田区、佐賀県武雄市】

○ 調査事項

- ・ サービスの概要、運用実績（議会等）
- ・ 導入に要する経費（初期・運用） など

議会の情報化による審議の充実等を通じた 政策提案・提言機能の強化について（抜粋）

（平成 30 年 3 月議会運営委員会議会改革検討小委員会作業部会答申）

3 調査研究の結果

(2) モニター、スクリーン等の表示装置の審議への活用について

- モニター、スクリーン等の表示装置により審議を充実させていくための検討は、平成 30 年度からの情報端末の審議への活用の試行・検証の状況も踏まえ、今後の府議会の情報化・ICT化の課題検討の中で引き続き検討を進めることとしてはどうかと考える。